

2/3 豆まさ

コロナの影響でお休みがちだった施設全体の行事も徐々に戻り始めました。 節分は季節の変わり目に起きやすい災害や病気を鬼に見立てて豆(魔を滅 するという意味があることから)を使ってそれらを追い払う行事ですから皆 さんが力いっぱい鬼に向かって豆を投げたことによりきっと厄災は払われた ことでしょう。

豆まきの後は温かいお茶と豆蒸しパンで一息しましたね。たくさん豆を投 げた後の温かいお茶と手作りの豆蒸しパンの美味しさはひとしおだったので はないでしょうか。





~塗り絵による期待できる効果~

脳の活性化

塗り絵は紙に描かれた絵柄の形を認識し、全体のバランスを計算した上で色を考 えます。そして、考えた色と同色の色鉛筆を手に取り、指先の筋肉を器用に使っ て細かく色を塗ります。これらの動きは脳を活発に活動させることとなるため結 果として脳の活性化が期待できます。

手指のリハビリ

塗り絵をすると、「色鉛筆をつかむ・握る」「線に沿って握りながら塗る」など 手の指先を細かく動かすこととなります。絵柄の全体像や色を把握・認識するこ とに対しては脳のリハビリにも効果的ですが、指先の細かな動きは単純に手指の リハビリにつながります。

ストレス解消

脳全体を活性化させれば緊張がほぐれ自律神経も整いやすくなりストレスの緩和 につながります。また、塗り終わった後の達成感、さらに完成させた作品の仕上 がりを見ることで日常では感じる機会が少ないやりがいも感じられるでしょう。

と福神に色を塗ってみよう!!







「介護のみらいラボ」より参照











1/15 鬼工作



2/7 兎のお雛様作り

2/19 紙粘土教室





3/22 23 お花見ツアー







3/19 紙粘土教室



3/26 梅と鶯工作

